

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	チーム全体で法人理念やミッションの共通理解が十分ではない。より良いケア実践のためには理念共有が必要がある。	・職員は法人理念の共通理を持ち、ケア実践につなげるとともに、自らの言葉でケアを語る状態になる。	・日々の申し送りや各種ミーティング、研修を通して、改めて法人理念を学ぶ機会をつくる。 ・事例検討を通じて、理念と実践のすりあわせを行う。	6ヶ月
2	2	地域における施設の認知度を向上し、地域とのつながりを強化し、気軽に相談し合える関係を構築したい。	・地域の方や、他事業者と連動し、気軽に相談ができる関係を構築する。	・施設内で行われる勉強会やイベントを通じて、地域の方の参加を促す。 ・近隣事業所へ足を運び、顔の見える関係性を広げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。